

青 梅 第 四 小 学 校 授 業 改 善 4 年

文章の組み立てをとらえよう② 5月 1日(木) 3校時

研究授業での課題を受けて、ここから公開します。お忙しいとは思いますが、ぜひご指導ください。

○全文を読み、【初め】、【中】、【終わり】の分け方を考えることができる。

本時のこだわり!!

既習事項の活用

これまでの知識・技能を活かして、【初め】【中】【終わり】に分ける。

	学習活動	指導・支援(○) 評価(☆)
	1. 範読を聞き、分かったことを共有する。	○前日の予想や疑問の板書と照らし合わせながら、
3	T:何が分かりましたか。	「なぜ」ついているのかに対する答えを確認す
	C:•身を守るためだと分かった。	る。その他で新たに知ったことも共有する。
	イソギンチャクにも利益があった。	ペア→全体
	助け合って生きているんだって。賢い	〇単元の見通しから、次の活動を考えさせる。
6	【初め】、【中】、「	【終わり】に分けよう。
	2.【初め】、【中】、【終わり】の分け方を確かめる。(既習の教材)	○【初め】話題提示(筆者の主張)、【中】事例、 【終わり】まとめ、筆者の主張
	3. 全文を音読する。	○【初め】、【中】、【終わり】に分けることを念頭に 入れながら音読する。
	4. 【初め】、【中】、【終わり】に分ける。 C:①②だと思う。【初め】には、問いがある ことが多いから。【初め】に問い、【中】で 説明、【終わり】に答え。	○2段落の「問い」が【初め】ともとれるが、直後 の実験(=事例)と繋がっているため、2段落は 【中】に入る。
		○ノートに書く。個人→ペア、トリオ→全体
	C:【初め】は①だけ。C:②の答えは⑥に出てくるから。C:<u>問いがいくつかあって</u>、全部【中】にある。	○2段落が【初め】か【中】かで意見が分かれると 考えられる。今の段階では決着はつけず、それぞ れの考えを共有するにとどめる。(【中】のまとま りに関わるため)
	7. 問いの文を確かめる。	〇問いの見つけ方、数を確認する。
	C:「でしょうか。」を探す。 「なぜ」「どうやって」も問いになる。 C:②⑦⑩の3つ。	☆理由を明確にして、文章全体を3つに分けること ができる。(ノート、発言)
	8. 学習を振り返る。	○振り返り(分かったこと)を書く。時間があれば

音読練習をする。

